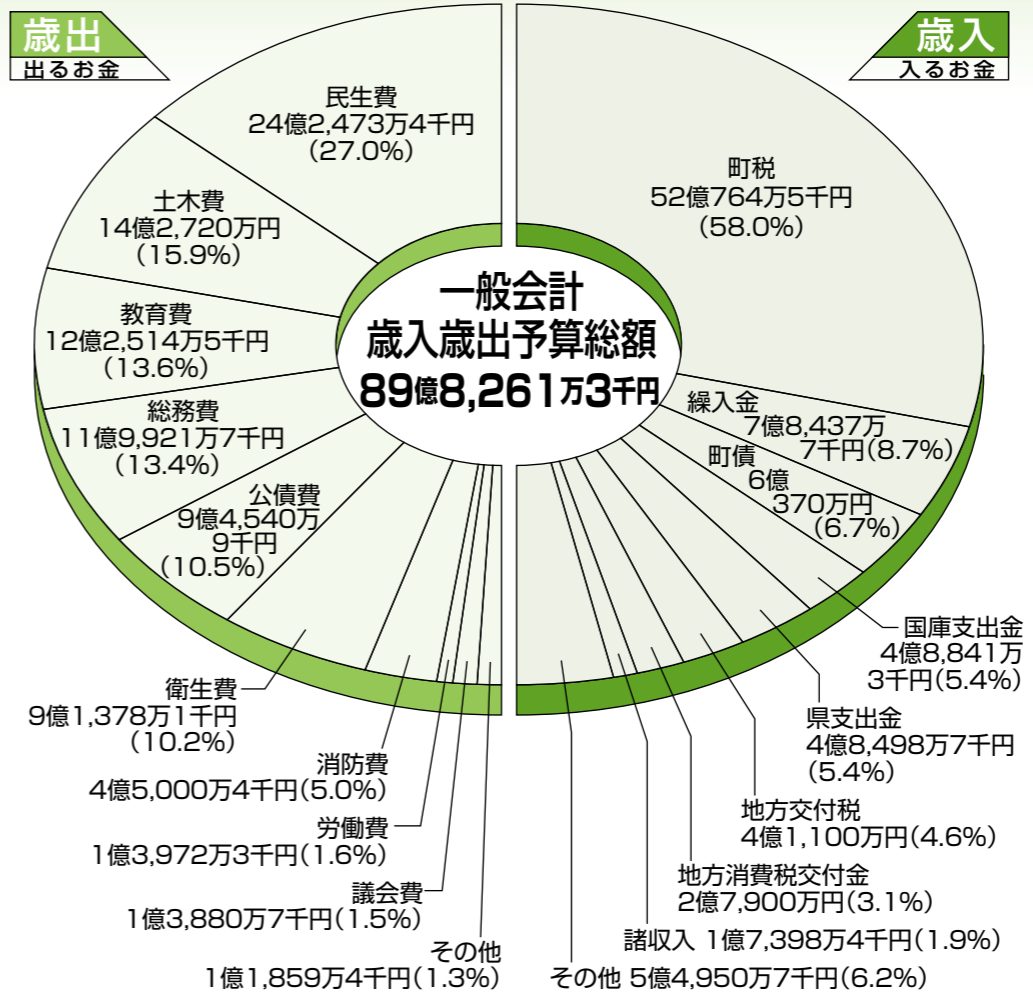


平成21年度予算が決まりました 予算総額は、178億3349万円

平成21年度の予算が、3月の定例町議会で決まりました。今年度は、どれだけの収入があり、どのような事業にお金を使うのでしょうか。今日は、1年間の収入と支出の見積りである予算についてお話しします。



町税は減少するものの 地方交付税が大幅に増

一般会計の歳入においては、町税が最も多く、52億764万5千円で、全体の58.0%を占め、昨年度と比較して1億394万7千円の減収見込みとなりました。その内訳は景気の急激な減速により法人町民税が約8400万円の減、評価替えの影響により固定資産税及び都市計画税で約5400万円の減となる見込みです。

次に多いのが財源不足を補うための財政調整基金などの繰入金(貯金の取崩し)で、全体の8.7%を占め、7億843万7千円となり、昨年度と比較して6218万5千円、8.6%の増額となりました。

その次に町債(借金)は6億370万円、前年比22.0%の増、そして国庫支出金が4億8841万3千円、前年比20.1%の増となりました。

そのほか、地方交付税においては昨年度、普通交付税で不交付団体となりましたが、本年度においては、3億3100万円の歳入見込みとなり、全体では4億1100万円の大幅な増となる見込みです。

「がんばる子育て」応援と 福祉施策の推進

一般会計の歳出で最も多いのは、

くらしの「安全・安心」と 教育の充実をめざして

民生費の24億2473万4千円で一般会計の27.0%を占めます。これは、高齢者や障がい者(児)の福祉施策や保育園などの児童福祉施設のための予算で、乳幼児等の医療費助成制度に伴う経費や児童手当支給にかかる経費などはここに含まれています。そのほか健康いきいきセンター、福祉しあわせセンターなどの福祉施設、北部及び南部子育て支援センターの管理運営経費などで、さらに本年度は、デイサービスセンターや学童保育所、北部子育て支援センターの施設改修を行います。

2番目は、土木費で14億2720万円、全体の15.9%を占めています。これは、町道浜幹線道路新設事業などの道路新設改良費や野添地区水路整備などの排水溝の整備費のほか、新たに公園整備事業として「仮称」はりまガーデンプラザ」の整備費や都市公園施設の改修として新島中央公園等の施設改修、健康遊具の新設などの経費があります。

3番目の教育費は、12億2514万5千円で13.6%を占めています。これは、スクールアシスタントの全小中学校への配置や教科専門指導教諭の配置にかかる経費や小中学校の図書室の機能の充実を図るための経

用語解説

- <歳入>**
町税…所得にかかる町民税や土地・建物にかかる固定資産税など
線入金…各種基金(貯金)を取崩し一般会計へ入れたお金
町債…事業を行うために借入れたお金
国庫支出金、県支出金…事業を行うための国や県からの負担金や補助金
地方交付税…町の財政需要に応じて国から交付されるお金

概要

一般会計と特別会計などを合わせた予算総額は、178億3349万円で、昨年度と比べて2億7436万2千円、1.6%の増となっています。会計別では、一般会計が89億8261万3千円で前年度に比べて3.1%の増となっています。

また、国民健康保険事業など6つの特別会計の予算総額は、77億6025万4千円で前年度比1.1%の減となりました。

また、企業会計である水道事業は、前年度比8.6%増の10億9062万3千円です。

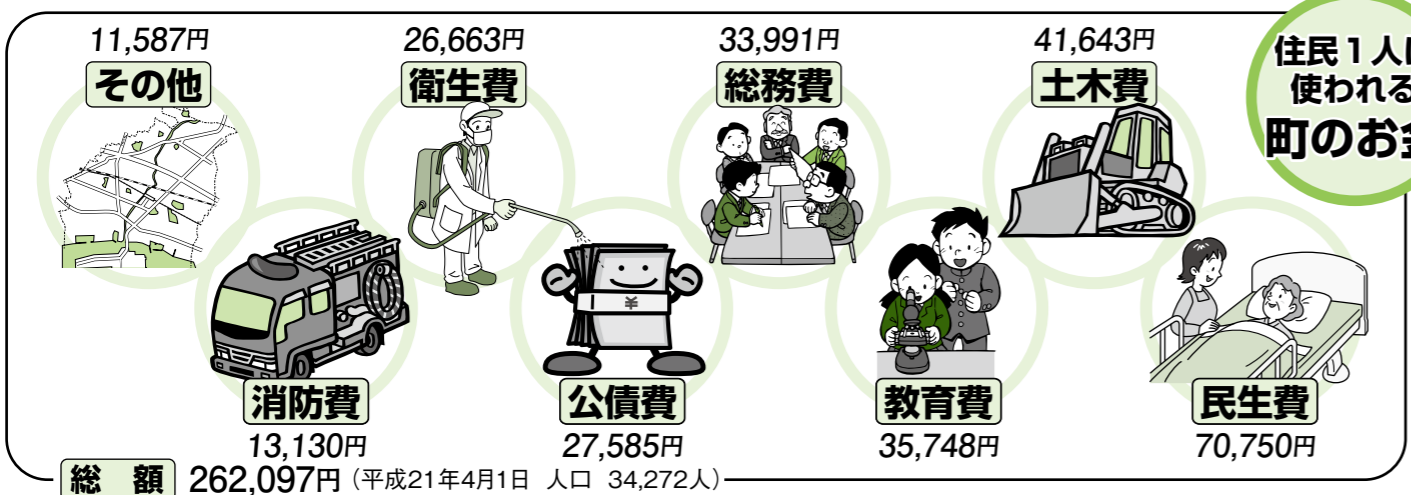
<歳出>

- 民生費…高齢者や障がい者、児童のための福祉など
- 土木費…道路や公園の整備など
- 教育費…学校教育や公民館の整備など
- 総務費…財産管理や企画・税務事務など
- 公債費…町債などの借入金の返済
- 衛生費…ごみ・し尿処理や予防接種など
- 消防費…消火・水防活動など
- 労働費…労働者への福利厚生など
- 議会費…議会の運営など
- 農林水産業費…農業・水産業の振興など
- 商工費…産業の振興や観光など

会計別予算の概要

区 分	予 算 額	対前年度伸率
一 般 会 計	89億8,261万3千円	3.1%
特 別 会 計	77億6,025万4千円	△ 1.1%
(国民健康保険事業)	34億1,994万1千円	4.4%
(財 産 区)	12億1,348万 円	13.5%
(老人保健医療事業)	4,428万7千円	△80.8%
(下 水 道 事 業)	13億7,435万8千円	△ 8.5%
(介護保険事業)	14億6,102万5千円	△ 4.4%
(後期高齢者医療事業)	2億4,716万3千円	3.5%
企業会計(水道事業会計)	10億9,062万3千円	8.6%
合 計	178億3,349万 円	1.6%

住民1人に 使われる 町のお金



こんな事業を実施します

町の基本的な目標を定めた「第3次播磨町総合計画」に定められた5つの柱に分けて、平成21年度に行う主要・新規事業を紹介します。

1 豊かなこころを育み文化を創造するまち

小・中学校教育の充実

スクールアシスタントの全小中学校配置 1,123万円
特別な支援を必要とする児童・生徒に対して学校生活上の介助や学習活動の支援を行うため、これまでの全小学校に加え、今年度は全中学校にも配置します。

教科専門指導教諭の配置 2,749万円
基礎的・基本的内容の確実な定着や補充的学習、発展的学習など個人に応じたきめ細やかな学習を推進するため各小学校に教科専門指導教諭を配置します。

読書活動推進事業 687万円
小中学校への司書派遣により、図書だよりの発行、読み聞かせ、調べ学習の補助などを行うとともに、専門的指導や図書環境の整備を行うことにより、子どもの読書熱を高め、読書習慣を身につけさせ、学力の基礎要素である「読む力の育成」を図ります。

小学校英語活動推進事業 893万円
幼少期から英語に対する興味関心を高め中学校へのスムーズな接続を図るとともに、多文化理解や意思疎通など国際人として必要な資質の基礎を身につけさせるため、小学校3年生以上に毎週1時間、また幼稚園や小学校1・2年についても、計画的に英語活動を実施します。

放課後子どもプラン事業 121万円
放課後などに小学校施設などを活用して、子どもの安全・安心な活動場所を地域住民の参画を得て確保し、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

日本語検定補助事業「新規」 51万円
近年、日本語の乱れや基礎学力の低下が問題視されているなかで、日本語に対する興味関心を高め、すべての学力の基礎である国語力の向上を目指すとともに、住民に資格の取得を奨励し、その受検費用の一部を助成することにより知の循環型社会づくりを推進します。

小学校体験活動事業「新規」 768万円
今年度より小学校3年生の環境体験事業と小学校5年生の自然学校を一本化し、小学校体験活動として実施し、これにより、体験活動のねらいである命の大切さなどを発展的、系統的に学べるようにします。

学校園施設の充実

小学校施設改修等整備計画作成事業「新規」252万円
学校施設の整備を財政面に考慮しながら効率的かつ計画的に推進するため、専門的見地から全ての学校施設について現状調査を行い、改修の必要性・緊急性、工法、経費、国庫補助適合の有無、工事期間などを検討し、整備計画を作成します。

中学校施設改修等整備計画作成事業「新規」126万円
学校施設の整備を財政面に考慮しながら効率的かつ計画的に推進するため、専門的見地から全ての学校施設について現状調査を行い、改修の必要性・緊急性、工法、経費、国庫補助適合の有無、工事期間などを検討し、整備計画を作成します。

幼稚園建築物耐震対策事業 1億5,427万円
学校及び幼稚園施設の耐震化は国の最優先課題であり、旧耐震基準建物については、耐震診断を行い、耐震性が確保されていない建物については順次、補強工事を実施しています。今年度は、昨年度設計を行った「播磨幼稚園園舎の耐震補強工事」を実施します。

播磨西幼稚園改築事業「新規」 795万円
建築後30年以上経過し、老朽化も進んでいる事から、園舎を改築することにより安全・安心な施設に整備するため、今年度は、設計業務を行います。

文化施設の充実

郷土資料館改修事業「新規」 2,246万円
老朽化に伴い、屋上防水・外壁塗装などの改修工事を行います。

2 誰もが健康で安心して暮らせるまち

乳幼児等医療費助成事業 1億2,652万円
0歳から小学3年生終了前児童の医療費を助成することにより、乳幼児などの健康の向上及び福祉の増進を図ります。

妊婦健康診査費助成「拡大」 2,040万円
妊婦がより健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産を迎えることができるよう、妊婦の健康増進を図ることを目的に、妊婦健康診査に係る費用の一部を助成します。今年度より制度の拡大を図り、14回の健診に対して、上限70,000円の助成を行います。

妊婦歯科健診事業「新規」 29万円
妊娠期間に1回。協力歯科医院にて歯周疾患健診を実施します。

特定不妊治療助成事業「新規」 90万円
体外受精及び顕微鏡受精(特定不妊治療)を受けられた夫婦に対し治療に要する費用の一部を助成します。(1回当たり10万円を限度に1年度2回まで。通算5ヵ年度を限度とし、ただし対象者は県要綱の規定に基づく助成の決定を受けた者とし、1回当たりの県助成額を控除します)

こんにちは赤ちゃん事業「新規」 33万円
地域の民生委員・児童委員などの訪問スタッフが生後4ヵ月までの乳児がいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報の提供や子育てに関する悩みや不安を聴くことにより、育児不安の軽減を図るとともに、

支援が必要な家庭に対し適切なサービスの提供につなげていきます。

養育支援訪問事業「新規」 63万円
養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、保健師・ヘルパーなどがその家庭を訪問し、養育に関する指導、助言及び育児・家事援助を行い、当該家庭の適切な養育の実施を確保します。

発達障害児等保育事業「新規」 267万円
入所児童が発達障害、又はその疑いのある場合において、保育士配置の充実を図り、その保育を支援することで、当該児童の福祉の増進を図ります。

学童保育所施設改修事業「新規」 273万円
経年劣化した播磨南小学校学童保育所の外壁などの補修を行います。

北部子育て支援センター改修事業「新規」 487万円
外壁部分において、経年劣化により一部ひび割れなどが発生しているため改修工事を行います。

デイサービスセンター改修事業「新規」 1,554万円
老朽化した空調設備についての更新を行います。

地域生活支援事業 2,530万円
障がいのある方々の生活を支援するために様々な事業を行います。

いきがい対策事業 1,675万円
高齢者の方々の多年にわたる地域への貢献といきがいづくりに対し様々な事業を行います。

《介護保険事業特別会計》

介護給付費適正化事業「新規」 254万円
介護給付費適正化システムを導入し、不適切な給付を抑制し、利用者に対する適切な介護サービスの確保を図ります。

3 安全でさわやかな都市環境のまち

都市計画道路の整備 1億8,749万円
浜幹線道路の整備を進めます。

町道の整備 7,237万円
町道古宮土山線改良事業「新規」、大中踏切拡幅事業「新規」、町道二子二見線整備事業「新規」など町道の整備を進めます。

排水路整備 3,184万円
野添地区水路整備「新規」、古宮地区水路整備「新規」などの排水路の整備を進めます。

都市公園施設改修事業 8,367万円
新島中央公園等施設改修「新規」健康遊具設置「新規」などの工事を含め、公園施設の安全確保のため、遊具点検結果に基づき、老朽化した遊具などの取り替え及び公園施設の更新を図ります。

(仮称) はりまガーデンプラザ整備事業「新規」 2,833万円
土山駅南地区に緑の拠点として公園を新設します。

地籍調査事業 405万円
国土調査法に基づき地籍調査の実施に向けて準備を行う。本年度は地籍調査事業基本計画の策定を行います。

ハザードマップ作成事業「新規」 1,155万円
災害発生時に、迅速・的確に避難を行うことができるよう洪水、高潮、津波ハザードマップを作成します。あわせて、昨年度作成済みの地震防災マップを印刷し、全戸配布により防災意識の高揚を図ります。

防災行政無線更新事業「新規」 381万円
昭和59年度から設置している防災行政無線が老朽化したことによる器機の更新及び現在のアナログからデジタルに変更するための設計業務を実施します。

4 快適な生活環境と産業が調和する活力あるまち

中小企業信用保証料補助事業「新規」 1,800万円
中小企業信用保険法第2条第4項の規定による認定を受けた者に対し、その認定に基づく融資に必要な信用保証料の一部を補助することにより、町内中小企業者の負担の軽減を図ります。

塵芥処理施設修繕工事 8,700万円
塵芥処理センターの適正な運営及び維持管理のため整備を行います。

一般廃棄物処理施設整備基金積立事業 1億円
一般廃棄物処理施設の整備資金を確保するため設置された一般廃棄物処理施設整備基金への積立てを平成18年度から実施しています。

ホイールローダー購入事業「新規」 210万円
ホイールローダーの更新を行い、ごみ分別収集の拡充を図ります。

5 交流を進め みんなで協働して創るまち

夏まつり事業 950万円
住民のより多くの「であい」と「ふれあい」を深め、まちづくりの一環として開催される「播磨町夏まつり」を支援します。

大中遺跡まつり事業 370万円
大中遺跡を舞台にした特色あるまつりを行い、郷土の文化財に対する理解と愛着を育て、豊かな文化の創造を図ります。

旧播磨北小学校跡記念碑新設事業「新規」 280万円
旧播磨北小学校の敷地内に小学校跡であったことを記念した石製の碑を新設します。

庁舎整備事業「新規」 1,313万円
電算室の改修工事、空調設備の全面更新のための設計を実施します。

衆議院議員選挙の実施 1,454万円
正確かつ適正な選挙事務を行うことにより、選挙の公明性の確保を図ります。(任期満了日：平成21年9月10日)

兵庫県知事選挙の実施 1,194万円
正確かつ適正な選挙事務を行うことにより、選挙の公明性の確保を図ります。(任期満了日：平成21年7月31日)